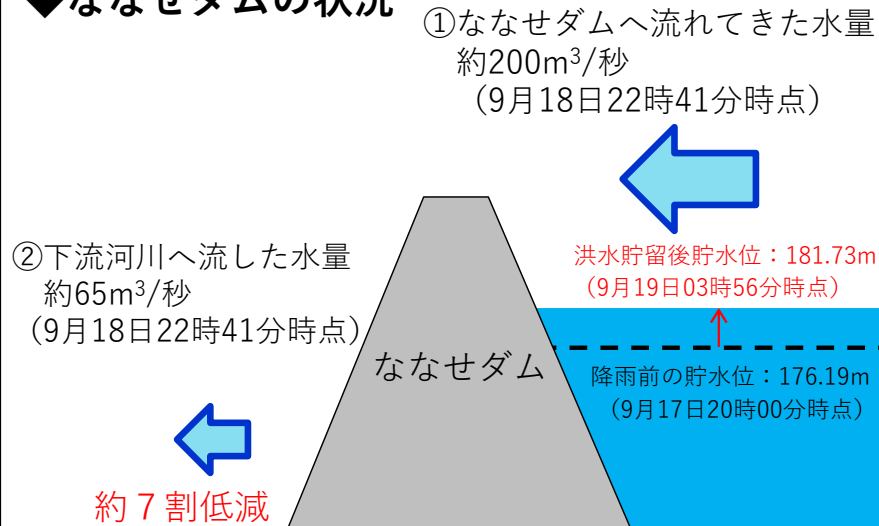


おおいた ななせ ななせダムの洪水貯留による治水効果（大分川水系七瀬川）

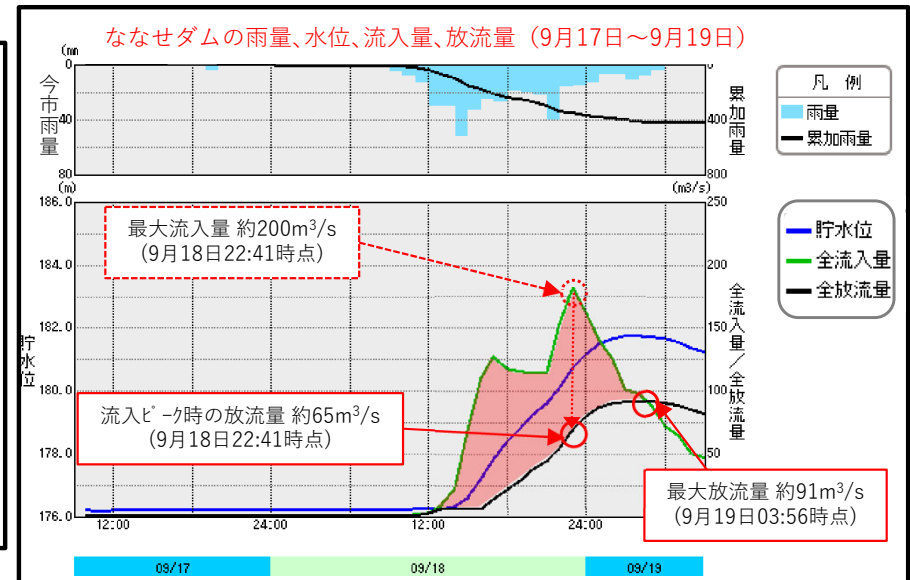
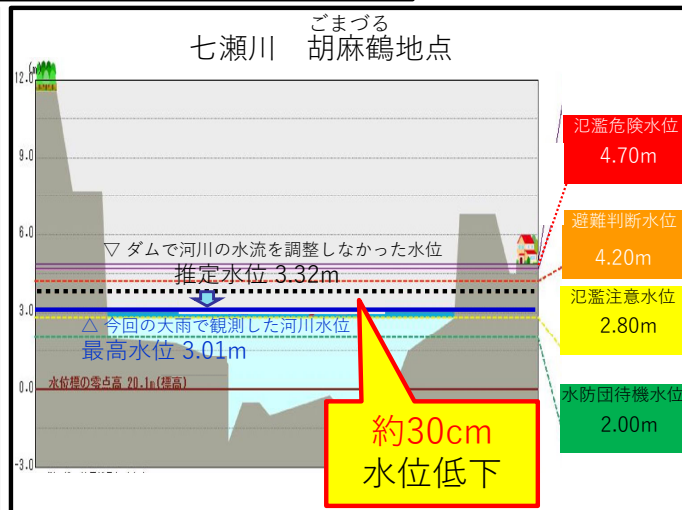
速報値
令和4年9月

- 台風14号に伴う豪雨により、ダム上流域において426mm（9月17日20時00分～19日11時00分）の累加雨量を観測。
- ななせダムは、現在、本格運用前の試験湛水中ですが、約3,643千m³（25mプール約10,119杯分）の洪水を一時的に貯留し、洪水時に最大でダムへ流れてくる水量を約7割低減。
- これにより、ダム下流の大分川水系七瀬川の胡麻鶴地点において約30cmの水位低減効果を発揮したと推定。

◆ななせダムの状況



◆貯留状況写真



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。